

有機系補修材料「デンカ ハードロックⅡ」

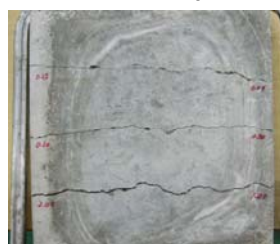
分 類 コ ー ド		工法(システム)・機器・材料		
関 連 分 類 コ ー ド				
事 例 集 リ ン ク		(有・無)		
問 合 せ 先	会 社 名	電気化学工業（株）	T E L	03-5290-5558
	部 署	セメント・特混事業部 特殊混和材部	F A X	03-5290-5085
	住 所	〒103-8338 東京都中央区日本橋室町 2-1-1		
	E-mail・URL	E-mail：dk010313@denka.co.jp	URL：http://www.denka.co.jp	
内 容	対 象 構 造 物	コンクリート構造物全般		
	項 目	コンクリート片はく落防止、フィンガージョイント滑り止め、水路補修、		
		コンクリート床版防水、他		
使 用 機 器				
使 用 実 績	東日本旅客鉄道、西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、東日本高速道路、中日本			
	高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、他			
〔工法・材料の特徴〕				
本材料は土木建築用の室温硬化型アクリル樹脂系接着剤です。材料単独で、もしくは材料を組み合わせた工法として、コンクリート構造物のひび割れ注入材、炭素、アラミド繊維等の繊維シート接着剤、ライニング材、断面修復材等に用いられています。				
本材料は特に速硬化性、低温時硬化性に優れていて、短時間での施工、冬季施工、寒冷地での施工に適しています。また、環境ホルモン物質や変異原性物質を含まないといった特徴も有し、環境に対する負荷の低い材料・工法です。				
〔材料の用途例〕				
本材料の用途例を以下に示します。				
■ 注入材 ・ ひび割れ注入 ・ 含浸注入 ■ 接着剤 ・ 繊維シート接着補強 ・ 鋼板接着補強 ■ ライニング材 ・ 桁端部防水ライニング ・ フィンガージョイント滑り止め ・ 水路補修工法 ■ 含浸改質剤 ・ 中性化・塩害防止 ・ 道路床版複合防水 ■ 断面修復材 ・ 断面修復 ・ 不陸調整 ■ 充填接着剤 ・ アンカー定着 ・ 目地シール 注 入 材 ・ ひび割れ注入 ・ 含浸注入 充 填 接 着 剤 , シ ー ル 材 ・ アンカー定着 ・ 目地シール 接 着 剤 ・ 繊維シート接着補強 ・ 鋼板接着補強 断 面 修 復 材 ・ 断面修復 ・ 不陸調整 含 浸 改 質 剤 , プ ラ イ マ ー ・ 中性化・塩害防止 ・ 道路床版複合防水 ラ イ ニ ン グ 材 ・ 塗 料 ・ 桁端部防水ライニング ・ フィンガージョイント滑り止め ・ 水路補修工法 コンクリート 構造物				

■はく落防止工法の例

※NAV工法は NETIS に登録しています (KT-100023-A)。

**NAV工法: 施工後も下地が見え、変状有無を確認可能な可視化
はく落防止工法**

※(独)土木研究所・鹿島建設(株)共同研究



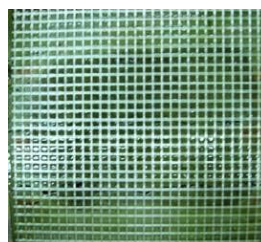
NAV工法施工前



NAV工法施工後



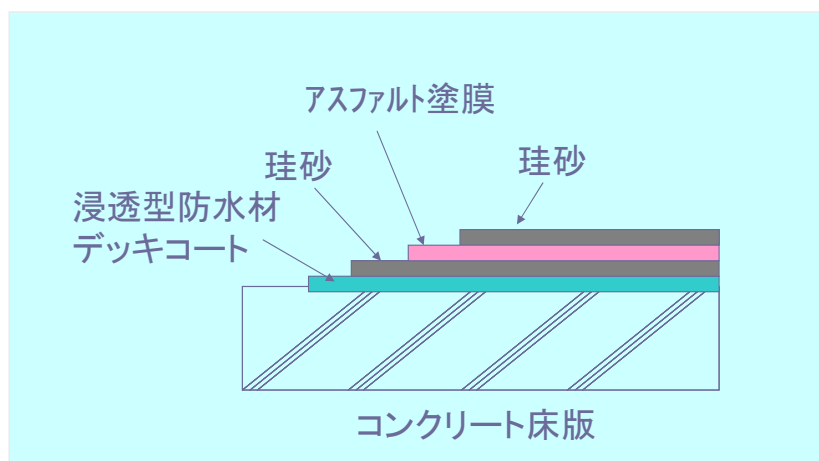
弊社従来工法(HV工法)施工前



弊社従来工法(HV工法)施工後

■道路床版複合防水システム

**複合防水システム: 浸透型アクリル樹脂系防水材「デッキコート」と
アスファルト塗膜防水材によるコンクリート床版
防水システム**



参考文献(発表論文)

藤間誠司・金氏眞・真下英人：既設トンネルの補修技術の開発～可視性の高い剥落防止工,土木学会年次学術講演会,VI-37,pp.73～74,2006.9
井上弘・安東敏弘・岡田昌澄：防水工法の開発、舗装、No.44-6, pp.19～24,2009.6

特 許 取 得

・有 ・無 ・出願中

資料作成日

2011 年 1 月